

Project Name

# ビオトープづくり

## まず「ビオトープづくり」から

私たちは、600坪の休耕田を無償で借地し、水を張りビオトープづくりを始めました。始めて見るとビオトープづくりは思ったより難しく、長期間休耕田だったところへの水引がうまくいきませんでした。9月下旬に水島の企業の方々にご協力をいただき、草刈りをして、田んぼの周囲に土のうを積み、水が漏れないようにした後、水をためる予定です。土のうの購入費用は、児島地区の皆様のご協力によるものです。感謝しております。9月下旬に、皆様とともにビオトープづくりをすることを、楽しみにしております。

## 3世代でトンボ公園を作りたい

昔はどこにでも見かけたトンボが、最近では全く見かけなくなったと思いませんか？大きな原因は環境の変化です。「ため池」から「川」へ、次に「小川」、そして「溝」、最後に「田んぼ」と以前は様々な水辺がありましたが、今はありません。トンボはそれぞれの水辺にあった種類のもので生息できるのです。私たちはビオトープをつくり、そこに「トンボ公園」をつくりたいと考えています。ビオトープの中には、水草、睡蓮、蓮などを植え、水中にいるカエルやおたまじゃくし、どじょうなどを観察できるよう、安全な畦道も計画しています。すべて行政にお願いするのではなく、子どもたちにも参加を呼びかけ、できるだけ地域の力で作り上げたいと思っています。



左から順に：ビオトープづくりの草刈り／山陽新聞記事／草刈り応援隊／夢浦北小学校児童と保護者と草刈り

Group Name

## 由加の自然を育てる会

由加地区を中心とした各地区社協及び自治会長で構成した団体です。歴史、自然、環境、観光をテーマに活動しています。

【お問合せ】Tel&Fax…086-473-0305 E-mail…ryo5@mx3.kct.ne.jp 担当者名…片山良一  
Web…<http://blog.livedoor.jp/yuugashizen/>



## 事業概要

### 事業の目的

未来の子どもたちに県南唯一残されている美しい自然である由加を引き継いでいくため、歴史と自然、環境を中心とした自然公園づくりを行う。

### 活動内容

ビオトープづくりに、毎回70～80名の方が参加していただきます。桜の再生活動も行っております。

## 団体からのメッセージ

ビオトープとトンボ公園の完成を  
楽しみにしててください。

私たちが大切にしていること…小学生、保護者、地域住民、3世代一緒に長い目で先を見て活動を続けていくこと。

この活動を通じて得たもの…倉敷市の広い範囲で、趣旨に賛同して下さる仲間が多かったこと。